100億宣言

京鴨株式会社（食肉製造・販売業）



本社社屋



京鴨肉

○本社所在地：京都府宇治市槇島町一丁田33-1
○事業概要：国産あい鴨肉の生産飼育・食肉加工および総菜加工・外食事業
○常時使用する従業員：113名
（2026年8月時点）
○現在の売上高：13億円
（ 2025年8月期）
○法人番号：9130001033184
○Web：https://www.kyogamo.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小山　陽子

安心とおいしさ・信頼の京鴨肉を世界の食卓へ

10年後、京鴨は「国産あい鴨を育てる・つくる・味わうまで、を一貫して届ける食のブランド企業」になることを目指します。京鴨を通して日本の食をより豊かにし、多くの方に「おいしい」と笑顔になっていただける幸せのひと時をご提供します。日本の食文化の発展に貢献できるよう、高級国産あい鴨としての地位を築き、100%自社生産の六次産業化企業の一貫体制を強みとし会社の顔として打ち出します。あい鴨を「晴れの日の食材」からもっと身近な「健康食材」へ広げていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高100億円達成に向け、Ｍ＆Ａを推進し、持続的な成長（生産・加工23%、その他事業を15%成長率）を実現します。



課題

・卸、デリカ分野の国内外含め確実な販路拡大と確保
・ＥＣ販売およびフラッグシップレストランのブランドカ周知、個人消費、贈答品等への対応
・優秀な人材の確保、人材の多国籍化、組織体制の強化
・受注量に耐えうる生産量および食肉加工量の確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

10年ロードマップ３段階で「つくる会社」から「選ばれるブランド」へ

・**基盤**　2027～　鶏舎新設、健康食材としてＰＲ、加工品の商品開発、京都市内の外食店を軌道にのせます。
・**拡大**　2030～　京都店舗網を拡大、加工・デリカを柱に輸出の定常化に着手、農場体験・食育へ取組ます。
・**飛躍**　2033～　東京・海外に旗艦店を出店し、世界の皆様へ合鴨の美味しい食べ方を提供します。

実施体制

・2027年60万羽体制を実現し、加工・デリカ部門の強化、海外輸出への挑戦。
・生産ノウハウの技術の価値化
・国産あい鴨の一択へ注視し、健康食材としてＰＲし、日本から世界へ発信
・京都で多業態展開（鴨そば、炭火焼、鴨バーガー、鴨しゃぶ）
・EC・定期便、農場体験・食育、鴨の新しい食べ方の提案）

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです